

かけはし NO 25

二川小学校創立150周年記念事業実行委員会 発行



2年生の学習

改訂学習指導要領実施2年目、学校評議員、授業参観

コロナ禍の中、子どもたちの学びに明るい兆し！！

先生方の意欲的な改訂への取り組み、学級経営に留意し子ども理解に努め、子どもの自己肯定感を高めることに努めた成果が、子どもと教師の一体感や、子どもたちの意欲的な学習、学ぶ楽しさが感じられる授業になったと思われる。主体的、対話的、深い学びへの明るい兆しを捉えることができた。

子どもの確かな成長のためには、目ざす子ども像を学校と家庭・地域が共有し、連携・協働して取り組む必要性を再確認した。 評議員の感想より

- (1) 来客を気持ちよく迎える気配りが、玄関・廊下等随所にあり、見違えるほど環境整備がなされた。
- (2) 2年生の国語の学習で、疑問に対し根拠に基づく考えを堂々と発表する子どもに感心した。現職教育を通しその指導技術を広め、全児童に深い学びの基礎である、対話力を高めていただきたい。
- (3) 3年生のスーパーマーケット実地調査の学習は、子どもらしい視点で調査がなされ、調査内容はわかりやすくまとめられ、楽しい体験学習で多くのことを学んだんことと思われます。
- (4) 5年生の道徳の授業では、子ども中心の学習がすすめられており、教師の出場も絶妙で内容の濃い学習がなされていました。教師と子どもの信頼関係が随所にみられる気持ちのよい授業でもありました。
- (5) すぎのこ学級の「すぎのこ ゆうびんきょく」の授業実践は実にユニークでした。「はがき・ポスト・配達カバンの作成」「はがきの販売・はがきの回収、はがきの配達」などの活動は郵便屋さんそのもので、多くの人と関わり合い素晴らしい体験ができたと思います。また、児童同士、児童と教師間の文通まで活動が広がり、こころ温まる素敵な学習だと感心いたしました。先生方の授業構想のうまさと熱意に拍手を送ります。

